

新入生のしおり
～高倉中で学ぶみんなへ～



2020年(令和2年)

藤沢市立高倉中学校

第1学年

1年 _____ 組 _____ 番 _____ 名前 _____

新入生のみんなへ

高倉中学校への入学おめでとう！この出会いを大切に！！！！

高倉中学校への入学おめでとうございます！小学校6年間の学びを終えて、いよいよ高校生として次のステージへ入りました。

中学校3年間が終わると、義務教育終了となり、社会へと旅立ちます。中学校はその準備の最終段階になります。心も体も子どもから大人へと成長していく大切な3年間です。

各教科の授業、道徳や総合の授業、学級活動、いろいろな行事、部活動など、さまざまなことを通して、たくさんの知識と知恵を身につけ、人として大切なことを学び、感じ、社会で生きていくための強い心と体を持った大人へと成長していくのです。

君が立派な大人になるということ。大きく正しく成長するということ。

それは・・・体が大きくなり、勉強したことを自分の力としてたくわえ、人の痛みがわかる心、人を傷つけない心、思いやりの心を持ち、くじけそうになっても負けない強さを持ち、自分の将来について、いつもわくわくするような夢を抱えているということ。

みんなにはそんな大人になってほしい。たくさんの仲間と一緒に、絆を大切にし、自分を大切に、思いっきり成長して行ってほしい。それが先生方やお家の方の一番の願いです。

新しい制服を着て、胸を張って、「高校生です」と言えるように誇りと自信を持って過ごしましょう。

そして、中学校を旅立つ時、この仲間によかったと心から言えるように、「気持ちをそろえる」ことを大切にしていきましょう。みんなの気持ちがそろおう。それが安心して過ごせる集団につながります。

すべては今日から始まります。この出会いにワクワクしています。お互いの0(ゼロ) start です！新しい時間を創っていきましょう！

- ・大きな声であいさつをしよう！ しっかり掃除をしよう！ 時間を守ろう！
- ・意欲を持って学び、自分で行動していく力をつけていこう！
- ・自分を、人を大切にできる人になろう！

以上、ささやかなことを積み重ねて、揺るがない力としていこう！

新しい友達と新しい関係をつくる。人は、違って当たり前。違っていることを認め合える。その違いを受けとめる豊かな“仲間”をつくる。ビクビクドキドキではなく、ワクワクノビノビの社会をつくる。そういう中でこそ、本当に自分が伸びていく。

自分をよく見つめる。他の人の気持ちを感じる、考える。… 意識していこう！

1日の生活について注意すること

= 登校 =

- * 遅刻・忘れ物のないようにしましょう。
朝練がある時は7:15に校門が開きます。…7:15より前には来ないようにしましょう。
- * 自転車通学は禁止です。登下校時に飲食物を買うことも禁止です。(登校途中に、店に立ち寄ったり、食べることも禁止です。)
- * 8:20までには登校し、8:25には自分の席に座り、朝読書を始めましょう。
- * 遅刻して登校した場合、まず職員室に行き、職員室にいる先生に遅刻の理由を伝え、「遅刻者連絡カード」を書いてもらいましょう。その連絡カードを持って教室に行き、授業担当の先生に渡ししましょう。
- * 服装・頭髪・かばんなど、きまりにしたがって身なりを整え、登校しましょう。
- * 交通に気をつけること。友達同士、道いっばいに広がって歩いたり、騒いでしまって近隣にお住まいの方の迷惑になることのないように気をつけましょう。

= 学校に着いたら =

- * トイレ等をすませ、教室で朝読書の準備を行いましょう。

= 朝読書 =

- * 家から本を持ってきましょう。マンガや雑誌、パンフレットやカタログ、ゲームの攻略本、資料集や地図帳などの教科書類は禁止です。

= 授業 =

- * チャイムで授業が始められるように、準備を終えて着席しています。(チャイム前着席)
体育館・グラウンド・音楽室・美術室・木工室・金工室・理科室など移動教室の授業は特に気をつけましょう。先生がいらっしゃるまで静かに自習をしています。
- * 私語を慎み、集中して真剣に取り組めます。「～がわかった!できた!」と言えるように頑張りましょう。小さな努力を先生は見逃しません。

= 10分休み =

- * 次の授業の準備をする時間です。トイレ、水分補給はすませておきましょう。

= 昼食 =

- * 係の人は、給食の台車を4階のエレベーター前に取りに行きましょう。
- * 給食開始のチャイムで食べ始められるように準備をすばやくしましょう。
- * 班で机を寄せ、まとまって楽しく昼食をとりましょう。(机をしっかりとくっつけましょう)
- * 食べ終わってもチャイムが鳴るまで立ち歩いてはいけません。
- * 給食の容器や牛乳パックはきれいに片付けましょう。

= 昼休み =

- * 翌日の授業連絡を教室の後ろの黒板に書いておきましょう。
- * 予鈴が鳴ったら教室に入り次の授業の準備をしましょう。

= 掃除 = “そうじの時間はそうじです”

- * 班ごとに持ち場に行きます。自分たちが使っている学校がきれいだと気持ちがいいですね。自分たちが使っている学校を自分たちがきれいにするのは当たり前のことです。仕事を押しつけ合うことなく、全員で責任を持って取り組みましょう。
- * 自分の持ち場の掃除が終了したら、班ごとに担当の先生に確認してもらい、反省会を行います。
- * 反省会が終わったら、教室掃除を手伝いましょう。(みんなで協力できる雰囲気を)
- * 時間がきたら、すみやかに教室に入り、帰りのHRの準備をし、席に着いていましょう。

8 : 25 朝読書・朝学習開始

8 : 20までに登校し、教室に入ります。***朝練の生徒も必ず。**

名札を正しい位置につけて、自分の席に座っていきましょう。(朝読書・学習開始)
静かな教室で、本を読みましょう。落ち着いた生活は落ち着いた朝のひとつときから始まります。

先生方に用事がある場合は、8 : 20までにすませましょう。8 : 25から先生方の朝の打ち合わせが始まるので、職員室に入ることはできません。

8 : 35 本鈴

8 : 35 朝のホームルーム (短学活)

~8 : 40 一日の始まりはあいさつから。「おはようございます!」と元気よく。
出席・欠席の確認や、担任の先生からいろいろなお話や連絡・注意があります。
しっかり聞きましょう。(顔をしっかりと上げて、目で話を聴きましょう。)

8 : 40 授業の準備

ホームルームが終わったらすぐ、1時間目の授業の用意をします。移動教室の場合でも遅れないようにしましょう。(ただし、8 : 40のチャイム前に廊下に出ないようにしましょう。)

8 : 50 授業

~12 : 40 1時間目から4時間目まで。
あいさつで始まり、あいさつで終わります。
先生の話や指示をよく聞き、集中して学習しましょう。

中学校では「教科担任制」といって、9教科それぞれ、違う先生に教えていただきます。また、教科の授業に加え、道徳、学活(学級活動)、総合的な学習の時間(高倉中学校では「きらめきタイム」といいます)があります。

12 : 45 昼食 (給食・お弁当) の時間

~13 : 00 小学校より遅い時間の昼食になります。
朝ごはんはきちんと食べてくれることが大事です。
15分という短い時間です。昼休みの時間を使って食べてもかまいません。

13 : 00 昼休み

~13 : 20 できるだけ外に出て遊び、体を動かしましょう。体育委員会ではボールの貸し出しをしています。体育委員会主催のレクなどにも積極的に参加しましょう!

13:20 予鈴

「もうすぐ午後の授業が始まる」という意味のチャイムです。
予鈴がなったら教室に入り、授業の準備をして着席をしましょう。

13:25～午後の授業

気持ちを切り替えて、学習に集中します。
月・火・木・金は6時間目までで、水は5時間目までです。

授業が終わったら 掃除の時間（15分間）

班ごとに、持ち場を全員で責任を持ってきれいにします。反省会も忘れずに。
清掃が終わったら速やかに教室に戻り、教室掃除を手伝います。
その後、帰りのHRの準備を行います。（声をかけられる前に自分たちで動こう。）

帰りのホームルーム（短学活）

1日の反省、翌日の授業、先生から連絡やお話があります。
連絡事項は必ずメモをとりましょう。

放課後 部活動の時間

日によって、専門委員会の会議や行事の準備があります。
部活動では、特別下校時刻を守りましょう。
用事のない人は下校し、寄り道せずに帰りましょう。

部活動を通して学ぶことはたくさんあります。学年を越えて仲間が集まり、共に笑い、共に泣き、共に苦しみ乗り越えていくのです。自分が我慢して頑張ることも覚えるはずですが、そして、必死に頑張ったものにし かわからない“感動”も経験できるでしょう。技術だけでなく、精神的にも大きくなれるのです。そのためには、楽しいだけではだめなのです。だから、部活動を選ぶ理由が仲が良い人と一緒だからだけにならないよう、一生懸命、必死に打ち込める部を選んでください。そして、3年間頑張り続けてほしいです。それは、今しかできない輝きの時間なのです。

心がけよう

充実した生活を送り、自分が成長するために

- ①大きな声であいさつ・返事をしよう！
⇒1人でいるときも、みんなでいるときも。同じ友達や先生に何度あいさつしたっていいのです。
- ②時間を守ろう！
⇒学校はみんなの行動で成り立つもの。一人が遅れたら全員の動きが止まり、迷惑をかけます。
- ③授業を大切にしよう！
⇒君たちの本業は「学習＝授業」です。生活の中心も「学習＝授業」です。
「～がわかった、～ができるようになった」をたくさん積み重ね、吸収するチャンスです。
- ④人の話をきちんと聞こう。自分が伝えたいことはきちんと話そう！
⇒最後まで聞く。正しい言葉で最後まで話す。（相手の目を見て、聞く・話す）
人を思いやる言葉遣いで話そう。
- ⑤そろえよう！
⇒物の乱れは心の乱れにつながります。（机、イス、ロッカーの中、カバン、下駄箱の靴など）

きまりについて

これからみんなが過ごす、この高倉中学校は一つの「社会」です。
社会とは「何らかの結びつきによって集まり、共同生活をする人の集団」という意味です。

自分とは見た目も、考え方も、性格も違う人と共同生活をするようになるのです。それぞれが、自分の考えを押し付け、自己中心的になり、人の話も聞かず、言いたいことだけを言い、言いたくない時は黙り、やりたいことだけやり、やりたくないことはやらず・・・という行動ばかりになってしまったら、みんなが嫌な思いをし、傷つく人が増え、暗い社会ができあがり、すべて自分に返ってきてしまいます。

誰も“本当にやりたい大切なこと”ができなくなってしまうのです。

そんな社会で過ごしたいとは思いませんね。だから社会には必ず、みんなが気持ちよく生活できるように、「きまり」があるのです。

きまりとは・・・

してはいけないことと、しなければならないことです。

もちろん、きまりは変わることがあり、正しい方法で変えることもできます。

頑張っている人が、全力で頑張れる、正しいことは、正しいと言える、元気で明るくて、いつも笑顔が絶えない、この1学年をそんな集団にしていきましょう。

そのために一番大切なことは、きまりは、守らなければならないということです。

生活上のきまり

- ① 廊下や階段はもちろんのこと、校舎内では走らない。廊下と階段には座らない。
- ② 自分のクラス以外の教室には入らない。
- ③ 移動教室の授業の時以外、2年生・3年生の教室の階（3階・2階）には行かない。
- ④ 登校後は、学校から許可なく外に出ない。
- ⑤ 職員室へ用事がある場合は、荷物を下ろし、コートなどを脱ぎノックをして、所属(学年、クラスなど)と氏名を名乗ってから先生を呼ぶこと。(ブレザーは着ていなくてもよい。)
- ⑥ 授業の道具は毎日持ち帰る。(置いていっていいものは別に指示します。)
- ⑦ 靴の区別をきちんとつける。(上履き・外履き・体育館履き)
- ⑧ 体育館前のグリーンゾーンは上履きで通ることができます。外履きでは通らないように注意！
- ⑨ 下駄箱には、上履き、外履きのみ入れる。部活のシューズなど他の靴は入れない。
- ⑩ 昇降口のスノコやマットの上に土足で上がらない。
- ⑪ 休日や再登校する時も、普段の登校のきまりと同じです。(標準服着用、自転車・買い食い禁止)

※その他のきまりは別紙の「高倉中学校での生活について」に載っているの^のので確認しましょう。

1学年のはじめに

学校生活のスタートにあたり、日常に必要なことがらを確かめておきましょう。
クラスによって、分担・担当が変わることがありますが、方法や内容は学年で共通です。
主なきまりや内容をあげておきます。

《教科係の仕事 教科係をつとめるときは》

- * 授業の前に先生のところに行き、指示を受けて連絡や道具運びなどをします。
- * 先生の指示で、必要なものを集めたり配ったりします。
- * 授業が終わったらすぐに先生のところに行き、次回の授業の持ち物・宿題提出・小テストなどの連絡を聞いて、メモしておきます。
(聞けなかった場合は、遅くとも次の授業の前日の昼休みまでに聞きに行きましょう。)
- * 授業の前日の昼休みに、後ろの黒板に連絡することがらを書いておきます。

《掃除の時は ー 全員清掃です。方法をきちんと知っておきましょう。》

- * その日の授業が終わったら、カバンを後ろのロッカーの上に置き、イスを机に上げて前に出します。
- * 教室は後ろから前に向けて、ほうきで掃いてから床をカラぶきします。次に、机を後ろに下げて後ろから前に向けてほうきで掃いてからカラぶきをし、机を元の位置に整頓しイスを下ろしてから、反省会をします。
- * 廊下は、掃いてゴミをとった後にふき掃除をします。
- * 教室・廊下以外の場所は、監督の先生の指示に従います。
- * 用具をしまう時、ほうきはフックにさげること。ぞうきんはきちんと洗い、固くしぼってから広げて干します。
- * 週末は黒板消しクリーナーのフィルターを洗って干します。

人・こと・ものを大切に

《教室の使い方》

- * 机とイスは、1年間、同じものを使います。大切に使いましょう。
- * 机・イスが乱雑にならないように気をつけます。授業の前にはきちんとそろえます。
- * ロッカーは自分のところを使います。いつも整理整頓しておきます。
- * ロッカーの上に個人の荷物などを置いてはいけません。(そうじの時以外)
- * 大きなバッグなどの荷物はロッカーの中やイスの下に置きます。

《昇降口の使い方》

- * スノコの上では靴を履きません。外履きを脱いでスノコに上がり、上履きをとって「廊下で」履きます。(外に出る時は、この逆です。)
- * 自分の出席番号の位置以外のところにくつを入れてはいけません。

《保健室の使い方 — 具合が悪く、活動が続けられそうにない時は早めに》

- ① 授業の担当の先生・職員室の先生のところに行き、状態を伝えます。
- ② 保健室の養護の先生（神戸先生）のところに行きます。
- ③ 必要に応じて、保護者の方に連絡を取ることがあります。

《職員室に入る時 — 先生との連絡や部活動の用事など》

荷物を降ろし、コートなどは脱いでから

- ① 軽くノックして
- ② ドアを開け
- ③ 所属、氏名を名乗ります
「失礼します。1年〇組の〇〇です。」
「失礼します。〇〇部の〇〇です。」など

- ④ 用件を告げます
「□□先生はいらっしゃいますか。」
「〇〇先生、お願いします。」
「△△のカギを取りにきました、返しにきました。」など

※用事がある先生が職員室にいない場合もあるので、用件にもよりますが、近くにいる先生に
「■■を〇〇先生のところに置いてください。」などと声をかけてお願いしましょう。

- ⑤ 用がすみ、職員室を出るときは、入り口で先生方の方を向き、あいさつをします。
「失礼しました。」
と言い、ドアを閉めます。

《緊急なことが起こったとき — 先生に知らせる。先生の指示に従う。》

* 教室からの避難経路を覚えておきましょう。

* 地震や火事、不審な人がいる、などの時に、先生がいる場合は、必ず先生の指示に従いましょう。
先生がいない時は、まず自分の身の安全をはかりましょう。また近くの人に無理のない範囲で危険を知らせましょう。次に、できるだけ早く先生に連絡をしましょう。

* 学校内のもの・設備などが壊れた、ケガをした人がいる、などの時は、すぐに先生に知らせましょう。

* 故障や汚れ、破損など、普通ではない状態に気がいたら、その時にすぐに先生に知らせましょう。

その他の注意事項

*自分の持ち物には、必ず名前を書きましょう。

上履きは前の甲の部分とかかたとに正しく記名しましょう。かかとは絶対に踏まずに、落書きもしないようにしましょう。また、小さくなったり、古くなったら買いかえましょう。

教科書・体操服・ジャージ・体育館履きなどは特に大切です。

*教室その他で配られる、連絡のプリントは必ず保護者の方に渡し、見ていただきましょう。

(プリントをまとめるファイルなどを用意しましょう。)

*提出するものは、必ず期限を守りましょう。

*学校からは、授業連絡を含めてさまざまな連絡事項があります。メモをとる習慣をつけ、間違いや忘れ物のないようにしましょう。

特に新学年のスタートでは、重要なプリントやお知らせが配られます。期限厳守の書類もあるので、内容を自分でしっかりと確認し、保護者の方に渡すようにしましょう。

★みんなで一人ひとりが過ごしやすい集団つくっていこう★

★自分や仲間を大切にしてい認め合い、思いやりのある温かい集団。

★明るく元気に過ごし(明るくあいさつ)、何事にも全力で、協力して取り組める生徒。

★何事にも前向きに、目標に向かって努力できる生徒。

★メリハリを大切にしてい、自ら考えて行動できる生徒。